

令和8年度地域伝統芸能等保存事業 助成概要

	映像記録保存事業	保存・継承活動支援事業
概要	<p>地域住民のふるさとづくりへの取組や、地方公共団体の文化を通じた地域づくりの向上に寄与することを目的に、市区町村が実施する、各地域の失われつつあり、かつ、記録に残されていない地域固有の伝統芸能等(伝統芸能、伝統技能、祭り、伝説、神話、民話、習俗等)を記録・保存する事業を助成する。</p> <p>また、当該事業により作成された地域伝統芸能等の映像記録を(一財)地域創造においてデジタルコンテンツ化し、情報を発信することにより、創造性豊かな地域づくりの推進を図るものとする。</p>	<p>地域住民のふるさとづくりへの取組や、地方公共団体の文化を通じた地域づくりの向上に寄与することを目的に、市区町村が実施する、地域固有の伝統芸能等(伝統芸能、伝統技能、祭り、伝説、神話、民話、習俗等)の保存・継承のために活動している団体等への支援事業を助成する。</p>
事業要件	<p>1【自主性】 市区町村が、自ら主体的に企画し、制作実施するものであること。</p> <p>2【地域資源性】 当該地域において、記録・保存する必要があると認められる伝統芸能等であること。</p> <p>3【継続性】 この事業が、次年度以降の継続的な地域伝統芸能等の保存・継承活動につながっていくものであること。</p> <p>4【新規性】 今まで映像記録に残されていない地域伝統芸能等であること。</p>	<p>1【地域資源性】 市区町村が、地域固有の伝統芸能の保存・継承のために活動している団体等に対して支援を行っているものであること。</p> <p>2【継続性】 この事業が、次年度以降の継続的な地域伝統芸能等の保存・継承活動につながっていくものであること。</p>
期間	1年間	1年間
助成率	2/3以内	1/2以内
助成上限額	200万円/年	30万円/年
事業実施者	市区町村	市区町村
申請者	市区町村	市区町村
申請要件	<p>1 市区町村1団体あたり1件。 2 令和7年度に本事業に採択されている市区町村は申請できない。 3 国指定文化財に該当する伝統芸能等は申請できない。</p>	<p>1 市区町村において、管内の伝統芸能等の保存・継承を行っている団体等に対する補助金交付要綱等を定めている。 2 国指定文化財に該当する伝統芸能等は申請できない。</p>